

2025年5月7日
株式会社SVPジャパン

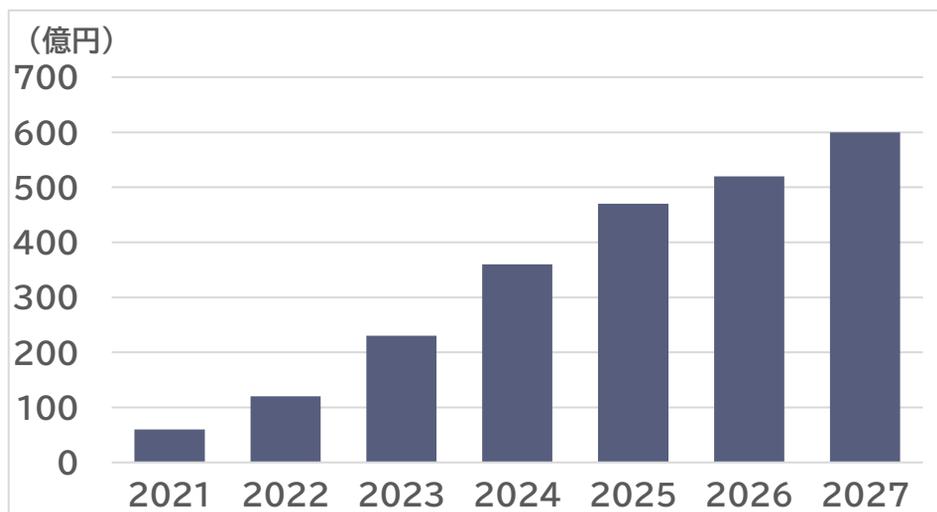
SVP注目市場分析 「スポットワーク」を公開

～隙間時間を活かし、企業の人手不足を解決するスポットワーク～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポート「スポットワーク-国内市場の現状と将来展望-」を、会員企業向けに公開いたしました。

■ スポットワークの国内市場



隙間時間を有効に活用する新しい働き方として、「スポットワーク」が注目を集めている。求人側でも、人手不足の中で人材を確保する方法としてスポットワークの利用が広がっている。スポットワーク市場は、数時間～数日単位の単発アルバイトを対象としたマッチング型仲介サービスを中心に急成長している。2024年の市場規模は約400億円と推定され、2021年から3年間で6倍以上の拡大、2025年以降も順調に成長する見通しだ。市場をけん引しているのは「タイミー」で、ワーカー登録者数950万人、登録事業所は約32万拠点に達し、圧倒的なシェアを誇る。他にも「シェアフル」や「ツナググループ・ホールディングス」も一定の存在感を示している。導入は飲食・物流・小売といった人手不足が深刻な業界を中心に進み、求人企業とワーカーを効率的につなぐプラットフォーム型ビジネスモデルが定着しつつある。今後は宿泊・イベント業界など、インバウンド需要の回復を背景にさらなる市場拡大が見込まれる。加えて、メルカリやディップといった大手企業の新規参入も市場の活性化を後押ししている。

■ スポットワークの市場概況

スポットワークは、柔軟な働き方や副収入を求めるニーズに応える形で拡大を続けている。履歴書・面接不要ですぐに働ける気軽さが支持され、学生や主婦、シニア層を中心に利用者が急増。さらに、企業の副業容認の流れもあり、仕事をしている人による副業利用も広がっている。

一方、求人側も一時的な人手不足への柔軟な対応策として導入を進めており、業種・職種の幅が拡大している。仲介サービス企業は、マッチングの質向上に加え、本人確認や業務経験のある人材を仲介する仕組みなど、サービスの質の維持・向上を図る取り組みがさらに重要になると考えられる。また、賃金支払いを仲介するエスクローサービスや相互評価システムの導入が進んでおり、利便性と安全性の両立が業界全体の課題となっている。



■ 本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造



←レポート全編を見る クリック

※本サービスのご利用は、
SVP会員様限定でございます。

■ 購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求

お問い合わせ



■ 次回のテーマ

6月のテーマは「リチウムイオン電池（LiB）」と「バイオジェット燃料」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール…毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com